

# かんの 宍粟市立神野小学校で防災授業を実施！！

## ～風水害から身を守るための行動の重要性を学ぶ～

- 姫路河川国道事務所 -

自然災害から命を守るためには、一人一人が災害時に適切な避難行動をとることができる能力を養う必要があります。幼少期から防災教育を進めることは、自然災害に関する「心構え」と「知識」を備えた個人を育成することに効果的であり、これにより、子供から家庭、さらには地域へと防災知識等が浸透していくことが期待できます。今回、揖保川減災対策協議会では、宍粟市立神野小学校の協力により、小学4～6年生（3クラス）を対象とした防災授業を実施しました。

### 概要

対象河川：揖保川水系揖保川

- 日時：平成30年10月22日（月） 9：30～12：10
- 場所：宍粟市立神野小学校
- 参加機関：宍粟市立神野小学校 4・5・6年生（約70名）  
国土交通省 姫路河川国道事務所

### 位置図



### 専門官による風水害の授業



### 子どもたちの質問に答える調査課長



### 風水害クイズの説明の様子



### 防災学習で学んだ感想

- 早く避難をし、自分の身を守れるようにしたい。
- 家でハザードマップを見て、どこに避難すればよいか確認しようと思う。
- 避難をした方がいいときと、そうでないときを知れて勉強になった。
- 一人でも多くの人々の命が助かるように、他の人にも今日学んだことを教えてあげたい。

### 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課

〒670-0947 姫路市北条1-250 TEL 079-282-8211

